

なら、同一必要は海上にもある筈だ。八釜しい理屈を抜きにして、先づ此度の戦争で一時非常な船成金が出来た。成金が戦争したのではない、國家國民が戦争に参加したために船舶の所有者に金銀が流れ込んだ。これは全體國家國民が取るべき金か、又は成金共に取らしておくべき金か、天下の大真理といふものは凡てこう云ふ調子のものだ。國家國民の戦によつて得たる富は、當然國家國民のものたるべしといふことは動かすべからざる鐵案だ。夫れを何だ、氣狂放題に憎長さして、或は成功者と羨み、或は指を喰へて甚助を起してゐたのが全日本國民だ。其の上自分等の汗水たる税金を今尙航路補

助金だなんて平然として支出してゐる、いゝ面の皮、踏まれた上蹴られたつて分らないから、何時までたつても頭は上らないんだ。阿呆とは他人事ぢやない。彼奴等は搾口者さ、彼奴等は代議士なんといふ赤鬼青鬼を使つて、國民の代表で御座ると議會に引張り出しては、成金に補助するやうな支出の賛成をさせる。門並に投票乞食をして歩く四ツ足共が俺等の代表だといふんだ。呆れ蛙の眼玉がでんぐり返らア、政友會でも憲政會でも、皆それ／＼大きな船會社が尻に居て、選舉費用でも何でも出してゐる。政友會内閣が憲政會内閣になつたからつて、ホンの重役改選に過ぎない。議院が解散された